NEWS RELEASE

2018年9月27日
フレンドリーランド

実力派アニメーションチームが集結、
中日台インターナショナルの提携を実現！
『アラド戦記』中国サービス開始10周年記念イベントで、
シリーズ２期アニメ製作を発表！

2018年6月16日上海東方体育センターDNF十周年イベントにて発表

テンセント社とライデンフィルム社とフレンドリーランド社の三社が結成したアニメ制作チームは2018年6月、上海で『アラド戦記』のアニメ2期、制作プロジェクト始動について初めて公開し、会場のファンたちから大きな期待が寄せられました。

2018年は、『アラド戦記』の中国におけるサービス開始10周年を迎える大きな節目。

10周年を記念して、6月16日に上海オリエンタルスポーツセンター（中国・上海市）で、開催された10周年記念パーティーでは、約 5,000 人の熱烈なファンが来場し、ライブ配信を3,000万人を超える視聴

者が注視。「DNF十周年有我！（アラド戦記10周年に参加！）」といった熱いコメントが多数寄せられた。初のブランドアンバサダーJolin蔡依林氏のライブ演出に加えて、ファッションやアニメなど様々な活動予定が発表された。

総社員数40,000人以上、総資産600億ドルを超え（66兆円：2017年前四半期）、名実共に、世界最大ゲーム会社となったテンセントの実績は、2017年に売上高181億ドル（2兆円：前年比51％増）を達成し、全世界ゲーム市場の年間売上高トップ企業に5回輝くこととなった。マーケットシェアは15％に到達した。
2007年にゲーム市場に進出を図る際に、テンセントは、ゲーム開発専用スタジオの設立と、関連業務を次から次へと進め、数々のオンランゲーム、モバイルゲームで、ビックタイトルをリリースしてきました。『アラド戦記』は、テンセントのゲーム事業の代表格のタイトルです。

韓国企業Neople社が開発した2D横スクロールアクションRPG『アラド戦記』は、同時接続者数 500 万人を達成し、総売上高 100 億ドルを超え、今も 3 億人のユーザーに支えられています。
テンセントにとって、IP戦略の中でも、『アラド戦記』は最重要タイトルであり、2016年からIP戦略の策定以来、テンセントは脚本、音楽、アニメ＆マンガジャンルの多方面から『アラド戦記』の世界観の拡張につとめ、成功を収めてきました。
アニメ『阿拉德：宿命之門（アラド：宿命の門）』などの公式作品も、鮮烈なイメージをファンたちの心に深く残してきました
今年は記念すべき10周年を迎えるにあたり、『アラド戦記』の更なるアニメ物語の続編を展開することになり、日本におけるアニメ＆マンガ業界で豊富な提携経験が持つフレンドリーランドとテンセントは、『アラド戦記』新作アニメの制作で協力することになりました。

近年、フレンドリーランドは、日本のマンガ市場において、『失格紋の最強賢者』『魔技科の剣士と召喚魔王』といった人気タイトルに関わるだけでなく、『時間の支配者』TVアニメ制作に関わり、日本と海外を結ぶコンテンツの高い制作管理能力を発揮している。

今回、『アラド戦記』アニメ2期制作チームにフレンドリーランドは参画し社長の王士豪氏は、共同プロデューサーを務め、国境を跨いだ事前打合せを何度も重ねた結果、日本サイドの理想的かつ強力なクリエイターが集結、アルスラーン戦記、新劇場版 頭文字Dなどで知られるライデンフィルムが厳しい製作スケジュールの調整を経て、制作パートナーして名乗りを上げた、すでに周囲からアニメ2期に対して高い期待が寄せられている。

プロデューサーには、里見哲朗氏（代表作品：テラフォーマーズ、ニンジャバットマン）が、就任。監督に、実力派の阿部記之氏（代表作品：幽遊白書、劇場版BLEACH、BORUTO-ボルト-）を擁し、脚本を、関島眞頼氏（代表作品：夏目友人帳、天空戦記シュラト、三つ目がとおる）が担当する。かつてないインターナショナルアニメ制作チームの結成を実現しました。

『アラド戦記』10周年記念ボンバージャケットを着た、王士豪氏、阿部記之氏、関島眞頼氏、里見哲朗氏（左から）

10周年パーティーには、阿部記之氏、関島眞頼氏、里見哲朗氏も登壇。
アニメ2期について、ゲームの世界観と迫力あるバトルを主軸とし、再現度とアクション性を標準にして、『アラド戦記』独特なバトルシーンや一番魅力があるキャラ＆シナリオを見せることを会場で、宣言しました。
今回のインターナショナルアニメ制作チームは、『アラド戦記』を皮切りとして、深圳（上海）、東京、台北を中心とした、IP交流提携を幅広く計画、展開していきます。

フレンドリーランド（Friendly Land）：
2007年設立。コンテンツ・IP制作だけでなく、漫画家・イラストレーターなどのコンテンツ制作チーム育成、中国や日本でのマルチナショナル提携の促進やライツビジネス、及びACG（アニメ、漫画、ゲーム）産業コンサルタントを行っており、日本と中国主な大手出版グループやゲーム会社とも業務提携している。

ライデンフィルム（LIDENFILMS）：
2012年設立。ウルトラスーパーピクチャーズの子会社。テレビアニメ「アルスラーン戦記」「テラフォーマーズ」「恋と嘘」、劇場版アニメ「新劇場版 頭文字D」などハイクオリティ作品を制作した腕利きアニメチームが持つ専門会社。

＜関連リンク＞
フレンドリーランド公式サイト
ライデンフィルム公式サイト
「アラド戦記」中国語版公式サイト

＜本件に関するお問い合わせ＞
フレンドリーランド　広報担当（トランポリン社 森・中村 nakamura@trampoline-inc.com)